

とりあえず、走ることをやめてみない？

「人生の競争って疲れるよなあ」と少しでも思った人におすすめしたい一冊です。有限の人生、人と比べてモヤモヤするのではなく、「今ここで幸福である」という考え方をしてみませんか？考え方ひとつで物の見方が変わる、人生が好転するヒントがいっぱいの読みやすい哲学入門書です。すでに私の人生のバイブルです。

書名：『これからの哲学入門 未来を捨てて生きよ』

著者：岸見 一郎

おすすめする人：牧村 幸

心の傷に包帯を巻いてみませんか？

ケガのような傷だけでなく、心の傷にも手当てが出来る事を教えてくれた本です。悲しかった、つらかった、など「傷ついた事実を認める」ことが手当ての第一歩です。厳しい現代社会を生きるあなたにぜひ読んで頂きたい一冊です。この本が、誰かの心の傷を癒やす「包帯」になってくれることを願っています。

書名：『包帯クラブ』

著者：天童 荒太

おすすめする人：松尾 木乃美

キミなら不老不死で百年だけの命を望むか？

とある並行世界での日本ではついに「不老不死」を手に入れることができた。だが、法律により百年後には死ななければならない。そのような「生存制限法」がある中で人々はどのような結末を歩んでいくのか。この本は不老不死が実現したパラレルワールドの日本が舞台で死と向き合う人々の心情の変化がとても面白い作品です！

書名：『百年法』

著者：山田 宗樹

おすすめする人：廣瀬 徠人

あなたにも感動の襷をつなげたい

寄せ集めでつくった6人の駅伝チーム。それぞれの世界も感じ方もまるで違う6人が1本の襷をつないでいく。最初はバラバラだった6人の心がまとまっていき…。読んだら引き込まれること間違いなし。あなたも市野中学駅伝部の一員に。感動と鮮やかな情景をどうぞ。

書名：『あと少し、もう少し』

著者：瀬尾 まいこ

おすすめする人：赤木 貫汰

母星を救え！僕とロッキーの相棒物語^{パディストーリー}

地球の危機を救うため、ハイル・メアリー号で宇宙へ飛び立った僕。宇宙で出会った異星人ロッキーも、僕と同じ境遇の一人ぼっちだった。ロッキーと言葉を共有していく場面が、すばらしい！！化学や物理が満載だけれど、知識〇でも楽しめること、請け合い。地球と相棒ロッキーを救うための究極の選択とは…。

書名：『プロジェクト・ハイル・メアリー』

著者：アンディ・ウィアー おすすめする人：石原 登茂子

愛は既にあることを教えてくれる物語

30ヶ国語以上に翻訳された名作絵本。

シンプルな線画と言葉で、淡々と木と少年のやり取りが描かれている。本物の愛とは？読み返す度に自身に問いかけて欲しい。

出会いは、中学校の英語の教科書。20歳の頃、本屋で見つけた時に思わず手に取った。40歳の今、本棚の整理をしてもやはり手放せなかった唯一の絵本。

書名：『The Giving Tree』

著者：Shel Silverstein おすすめする人：富田 智花

「普通」に近づくか、自己を貫くか

家族とは何か、親子とは何か、好きになるとは何か、などの問題を次々に突きつけられます。複数人の人物の視点から、「普通」とは何かを考えさせられ、自己を貫いて本当の幸せを求めるべきか、「普通」に近づくべきか、という主人公の葛藤が描かれています。この本を読んで、「普通」について考えてみて下さい。

書名：『ぼくは青くて透明で』

著者：窪 美澄 おすすめする人：伊東 佑那

あなたは18歳成人をどう考える？

大人ってなんだろう。自分で判断して責任がとれる？結婚できる？法律では18歳からが成人とされてるけれどどんな意味が…。そんな疑問を一緒に考えていきましょう。「18歳になったらこんな事ができるのか!？」といった驚きや疑問、期待感が入り混じる。どんな年代でも楽しく学んで、思わず考え込んでしまいます。

書名：『大人になるってどういうこと？ みんなで考えよう18歳成人』

著者：神内 聡 おすすめする人：森 真夏